

茨城キリスト教学園高等学校同窓会報

# ZION

シオン

No.

41

2021

Peace  
Truth  
LOVE

平和と真理と、愛

●ZIONコレクションー10  
「Peace Truth LOVE」

茨城キリスト教学園創立70周年に掲げられた「スクールモットー」。  
学園の教育理念を簡潔に伝える素晴らしいフレーズだ。

## 「あいつ今何してる?」

## ◆テレビ業界から学園理事長へ

茨城キリスト教学園理事長 笹尾 光 氏

突然テレビ画面に現れた笹尾理事長。昨年11月に放映された人気番組「あいつ今何してる?」でフリーアナウンサー羽鳥慎一さんが新人の頃、「ズームイン!!サタデー」に大抜擢してくれた恩人のプロデューサーの笹尾氏が、なんと今は茨城キリスト教学園の理事長をされている、と紹介。あちらでもこちらでも反響の嵐。NON編集部もザワついて、早速理事長室に押し掛けてインタビューをお願いした。

笹尾理事長は1979年上智大学を卒業し、日本テレビに入社。報道記者を経て、11PM、24時間テレビ、ズームサタ等々多くの高視聴率番組の制作や編成に携わり、さらにアナウンサー部長やBS日テレ取締役等、要職を務められた。定年後、細川知正総長(元日本テレビ取締役社長、前学園理事長)に招かれて常務

理事に。2019年理事長に就任された。4代続くクリスチャンの家系であり、祖父は哲学者で横浜共立学園の校長を務められた教育者、奥様は元日本テレビキャスター笹尾敬子さん。

●この学園の印象はいかがでしたか?  
環境に恵まれていますね。海、山もあり、空が素晴らしい。講堂に続くメタセコイア並木には癒されます。広大な緑に囲まれ、子どもたちはとにかく素直だなと感じました。それに、キアラ館には驚きましたね。大学で美術史も学んでいたのですが、建築も大好きです。テレビでも建築を紹介してきましたが、まさか白井晟一先生の作品に出合えるとは。ほぼ築50年、学園の大切な遺産としての

ように活用して残していくか、課題のひとつですね。

## ●理事長のお仕事を教えてください

学園全体の運営、経営、財政、広報などを担当するのが仕事ですね。具体的な活動を学長校長や先生方が頑張っているように環境を整え、それをサポートするのがわたしの役目です。寄付をお願いするのも重要な使命で、地の経営者の方々の繋がりができましたし、ご家族に卒業生が多いのに驚きましたね。有難いことに年々寄付が増えています。24時間テレビで、心のこもった寄付は完璧に世の中の役に立つ使い方をしなければならぬと叩き込まれました。昨年はコロナ禍で大学は前期がオンライン。その環境整備のために奨学金を用意するなど、財政的な面では覚悟の一年でした。これまでの先人の積み重ねがあったからこそ、また寄付を頂けたからこそ乗り越えられたと感謝しています。

## ●理事長としてのビジョンは?

この学園には、キリスト教の精神に基づいた建学の歴史があります。しかし、その歴史や創立者たちの想いを語るばかりではなく、未来に向かって進む現在の姿もしっかりと発信していく必要があります。私学だからこそ、この素晴らしい学園が何を目指しているのかを伝え、広く社会に特に地元の方々に関心を持っていただきたい。創立70周年に掲げたスクールモットー「Peace Truth LOVE」は学園の教育理念を簡潔に理解していただける手掛かりとなると思います。

## ●大甕駅と学園正門が直結しました。新しいアイデアが浮かびそうですよね

抜群のアクセスをアピールし、大人が学ぶ公開講座を充実させます。加えて、今年度は



日立市職員の方々を対象にしたリカレント教育(学び直し)も始まります。地域との繋がりも深まりますね。

## ●テレビの仕事で印象深い思い出は?

どれも刺激的で充実した仕事でした。11PMは様々なジャンルを取り上げ自分の世界がひろがりました。エリック・クラブトンやマドナをゲストに呼んだり、ズームサタでは金閣寺をライトアップする大掛かりなライブ放送をしたり。香取慎吾さんの二天声慎吾もプロデューサーをつとめました。テレビのいい時代を経験させてもらったと思っています。

## ●おしゃれも気になります

以前の職場がTPOをわきまえば服装は自由でしたし、ある番組で物作りをする人々に出会い、ファッションデザインの面白さにはまりました。着物も好きで時々着ていますよ。

●●●

笹尾理事長はじゃじゃ馬編集部員の下世話な質問攻撃にも、丁寧に言葉を選び静謐な佇まいでお話くださいました。紙面の都合で割愛やむなきのお宝エピソードも、理事長はテレビの印象のまま、个性的なメガネがお似合いのお洒落なジェントルマンでありました。学園の未来にもエールを。



番組を卒業し、祝福を受ける



ニューヨークでロケ



高校時代(軽井沢近郊で)

の

《話し手》

- 北崎幸之助  
41 回生・東京都府中市在住
- 岡部(旧姓:中野)みさほ  
42 回生・日立市在住



海老澤先生(左)と井坂先生

# 「山交バス出せ事件」から 「土浦駅大貧民大会」まで

**編集部** お二人はワンゲル部の先輩、後輩とお聞きしましたが…。

**北崎** そうです。当時は井坂光宏先生が顧問でした。私が部長の時に岡部さんが入部されてきましたので、岡部さんが後輩となります。ちなみに岡部さんは故中野豊先生のお嬢さまです。

**編集部** そうでしたか。ところで、お二人がいたころのワンゲル部で一番印象に残っている出来事は何ですか。

**岡部** やはり、「山交バス出せ事件」ですね。実は私はその事件が起こっている最中は、その出来事を全く知らなかったのですが(笑)。

**編集部** 「山交バス出せ事件」ってどんな「事件」ですか。

**北崎** ワンゲル部が平成元(1989)年度に実施した南アルプス・鳳凰三山の縦走で遭遇した「事件」のことです。甲府駅午前4時始発の山梨交通バスに、私たち部員と引率の井坂先生、海老沢幸子先生が乗り込んだものの、そのバスがいつの間にか他大学専用の貸切になってしまったため、乗客が全員降ろされました。すると、運転手から「次のバスは出ない」と言われ、先生方がバスの運行責任者と呼ばひ出し、大きな騒動に発展したという「事件」です。

**岡部** その時、私はずっと眠っていて「あー、まだ出発しないのかなー」程度の記憶しかなかったのですが、あとからバスの中で、怒りモードのみんなから散々愚痴を聞かされたのを覚えています。

**北崎** あの時は、井坂先生や海老沢先生がかなりの勢いで係員に詰め寄り、交渉していました。その勢いに押される形で、バ

スの責任者が登場し、ようやくバスを出してもらうことになりました。あの時の海老沢先生の迫力は凄かった～。

**編集部** 海老沢先生って穏やかなイメージだったような気がしますが…。

**岡部** 山での海老沢先生は、常にいろいろなことについて、テキパキと指示を出してくれました。初日の宿営地である夜叉神峠に着くと、海老沢先生の指示で、女子テントの場所を確保してくれました。でもその後、貸切バスとなった某大学の部員たちに無理やりその場所をとられてしまい、仕方なく水溜まりのど真ん中に私たちのテントの位置がずらされることになってしまいました。

**北崎** そうそう、そんなことがありましたね。当時の山行は雨が多かったので、ある部員がみんなに「雨男」と呼ばれていました。

**岡部** あの時は雨で寒く、身体が冷えたため、私たち女子は行動がノロノロしていて、なかなか海老沢先生の指示に従えませんでした。

**北崎** 他に挙げるとすれば、この夏山の帰りの常磐線でダイヤが大幅に乱れ、途中の土浦駅で立ち往生したことかな。次の電車を待つ間、駅のホームにキャンプで使うブルーシートを敷いて、「大貧民大会」を行いました。今のご時世では絶対にあり得ない話です。

**岡部** そうですね。土浦駅での私たちの姿は、他のお客さんから見れば、かなり異様な光景でしたよね。

**北崎** 当時、山行には必ず分厚いJR時刻表を持参していたので、電車のダイヤはよ

く調べていましたね。今なら、スマホで簡単に検索できるけど。当時は電光掲示板もなく、電車の運行情報も少なかったから、つくづく時代を感じますね。

**岡部** そうそう。あの分厚い時刻表は、私も何度となく買いましたね。今はなんて便利な時代になったのでしょうか。

**北崎** 部室での思い出もあります。部室でラジウスの灯油が漏れ出して引火し、高い炎があがったため、近くにあった消火器で消し止めたこともあったよね。

**岡部** 「予備燃料引火事件」については、あまり記憶がないのですが、ワンゲル部室はとても楽しく安らげる空間だったことが思い出されます。

**北崎** 後にも先にも、消火器を使ったことはこれが最初で最後です。今となっては、学校の防災訓練時、生徒に指導する時に役立っています(笑)。

★ ★ ★

今回はワンゲル部の卒業生3名にお話をうかがう予定でしたが、お一人がどうしても都合がつかず、お二人に当時のワンゲル部のお話をうかがいました。北崎さんがシオン卒業後につくったワンゲル部同窓会組織の会報に、井坂先生が連載されていた自叙伝『ワンゲル今昔物語—夏山89編』も読ませていただきました。「山交バス出せ事件」から「土浦駅大貧民大会」まで、南アルプスの鳳凰三山縦走の一部始終が詳細に描かれていました。読んでいるこちらまで山に登っている感じになりました。北崎さんは現在、都内の中高一貫校で教員をされているそうです。ワンゲル部の部長でご活躍された経験が今の教職においても生かされていると感じました。





雨海賢一  
(30回生)  
さいたま市在住

## 「マルサ」の男

国税局で、あの「マルサ」で有名な査察官として34年間、52歳まで頑張ってきた。

高校卒業後、家庭の事情で進学を諦め、公務員として働いたのが税務につくきっかけだった。そして夜学で学び、税理士の資格を取得。就職した国税局では様々な職務に従事してきた。

現在は、社会に貢献できる仕事をと、税理士法人の理事長を務めているが、国会議員、プロ野球選手等々の顧問として「マルサ」での経験を活かしてアドバイスも行っている。

本当に困った時、相談できる身近な存在として、これからも自分の仕事を生かしてゆきたいと思っている。事務を担当している奥さん、2人の娘さん、2人のお孫さんに囲まれ、日常生活も楽しんでいる。

剣道部だった学園生活。友人達に推されて生徒会長に立候補したが、見事に落ちてしまった。残念よりも今でも笑える思い出である。

## 笑顔でもうひと働き

同級生の証言によると、1年生の時、「3年生を送る会」の司会をかって出て、会場を沸かせたり、先輩に誘われるまま入団した応援団で活躍し、「明るく、ちょっとお調子者でまわりをいつも和ませる名人」と言われていたようだ。

卒業後は、“手に職を”という兄の勧めもあり、寿司職人の道へ。修行の後、24歳で貸店舗で店を開く。

その10年後には、ついに現在の住居に「小舟寿司」を開店。持ち前の明るさと確かな腕、そして何よりも良き伴侶のおかげで、同級生も訪れる評判の店となった。

しかし、店は自分一代限りとし、2019年秋に惜しまれつつ閉店。

現在は、介護施設で働き、休日は自身の健康維持と楽しみのためにスポーツジム通い。そして、「孫の顔を見るのが何よりも楽しみ」とする日々を送っている。



加藤木 昭夫  
(20回生)  
豊西市在住



中村次男  
(10回生)  
東京都在住

## 編集者になった訳

学園在学中の懐かしい記憶は、松林を渡る爽やかな風と共に過ごした寮生活の体験と、学校新聞の「The shion」を創刊したことなどである。そして約60年過ぎた今も刊行されている事を知ってとても嬉しい。

高校時代の新聞編集が引き金になって編集者を志し、日本大学の新聞学科に入学。そして編集者になった。婦人生活社のファッション担当記者から始まって、主婦と生活社、パッチワーク通信社と会社は変わったが、編集者であることは変わらなかった。

最終的には「ダン出版」という編集制作会社を立ち上げ、「デアゴスティーニ・ジャパン」の分冊マガジンを15年間手がけたが、75歳を機に引退。今は、たまに散文を書いたり、イラストを描いて過ごしている。

●いま輝いています●

# Bright

大洗への愛は止まらない！  
町おこしの仕掛け人

一般社団法人大洗観光協会会長  
割烹旅館 肴屋本店代表  
大里明 (45回生)  
大洗町在住

茨城県を代表する観光地の大洗その発展と共に栄えてきた曲がり松商店街にある「割烹旅館肴屋本店」は、創業明治20年の老舗旅館である。

大里さんはその7代目。地魚を中心に地元旬の食材で客をもてなし喜ばれている。特に冬のあんこうは人気があり、鍋は勿論、茹でたあんこうとあん肝、甘い酢味噌の「コラボ」「共酢」も揺るぎないひと品だ。

本校在学中は、入学式で初めて聴いたハンドベルの清らかで荘厳な音色に感動し、3年間熱中した。同部で1年先輩の五十嵐(旧姓鈴木)夕花さんは、「唯一の男子部員でしたが、女子部員に違和感なく馴染んでいました。責任感があつて、いつも穏やかで皆を和ませ、人の輪を大切にしていました」と、当時を振り返る。

大学卒業後、父親である前代表の修行先でもあった銀座や築地の名だたる割烹料亭で、何事にも一生懸命に取り組む大切さを経験し修行を重ね、26歳で地元に戻り31歳で家業を引き継いだ。

2012年、大洗を舞台にしたアニメ映画「ガールズ&パンツァー」以下ガルパンがTV放映された。劇中で肴屋本店は「戦車が突っ込んだ旅館」として登場し、一躍有名になった。新しい試み



は積極的にやってみる。を信条とする大里さんは、地元での取り組みに準備段階から関わり、各商店の店頭でガルパンのパネルを置いたり、イベントを開催したりと、商工会、観光協会、商店街と連携しながら新たな町おこしを仕掛けた。

その結果、ガルパンの人気効果で大洗を訪れる観光客が激増し、町は活気を取り戻した。肴屋本店ロビーには、ガルパンコーナーが設けられ、様々なグッズやガルパンファンの有名落語家のサイン色紙等が並び、ファンの思いが詰まった交流ノートが何冊も置かれている。

日頃から海水浴だけでなく、多様性のある大洗の楽しみ方を紹介したいと考えていた大里さんは、父親である

## 「ZION」も届けています

小学3年生からサッカーを始め、中学・高校もサッカーに没頭。高校ではメンバーが多数いる中、試合に出ることもできた。担任は、初めて担任を受け持ったという西内貴人先生。とても元気で楽しいクラスだった。

人と接することが好き。祖父母と同居していた事もあって、高齢者とかかわる事に興味があり、東海大学社会福祉学科へ進学。現在は厚木北郵便局の集配営業部で主に郵便配達の仕事をしている。地域の幅広い年齢層の方々との関わりがあり、対面で接客する時や、独居老人の「みまもりサービス」時に、大学で学んだコミュニケーションの専門的な知識が生きている。毎年、母校の同窓会広報誌「ZION」が入った白い封筒を配達する時、「日立の実家にも同じ物が届くんぞ」と感慨深く嬉しくなる。

最近ではフットサルを楽しみ、アントラーズの試合観戦にも。旅行も趣味で、高校の友人と飛行機で国内旅行や、大学の友人とバイクでツーリングを楽しんでいる。

昨年末、日立市出身の妻と結婚したばかり。学生時代の蕎麦屋でのアルバイト経験を活かして料理も作っている。



**佐藤 敦**  
(60 回生)  
神奈川県伊勢原市在住



**稲田 佑樹**  
(50 回生)  
日立市在住

## 写真を通して笑顔を届ける

イナダスタジオの3代目。高校時代は人との触れ合いが多い教師を目指していたが、担任の松崎健一郎先生のお父さんが作った卒業アルバムを見てみたら?」の一言が人生を変えた。アルバムの子供たちの笑顔から声が聞こえてくるような感動を覚え、日本写真芸術専門学校へ。3年時に父が入院、七五三等の撮影のため家業を手伝うことに。東日本大震災で大規模半壊し新築。2年後に父が他界。職人肌の父は確執もあったが、共に仕事をした10年間は財産。「いただいた仕事はしっかりやる」が父の教え。「卒業アルバムは子供たちの一生の宝物」「家族の幸せを笑顔の写真で具現化」がモットー。市内外25校の卒業写真、お宮参り、七五三、成人式、家族写真の作成を、母、妻とスタッフ6名でこなしている。音楽イベントやひたち国際大道芸の特集ページの撮影も担当。2019年は商写協スクールアルバムコンテストで幼稚園の部生活部門優秀賞。2020年には小学校の部シナリオ部門最優秀賞を受賞。昨年は新型コロナウイルスの影響で学校行事が無くなり、PTA連合会の依頼で、ドローンを使い市内小学校の動画撮影を担当。今後は動画での事業展開も検討中。

## 日本を離れて30年

志しや感性が大いに育まれる時をシオンで過ごし、今でも連絡し合えるとても良い先生方に巡り会えたことに感謝している。

卒業後は日本を離れ、アメリカのポートランド大学へ進学。その後シンガポールで就職し、再びアメリカへ。そしてイチローのマリナーズ入団を機にファンになり西海岸の北の端っこのシアトルに引っ越して早や20年!

ここはスタバだけでなく、ボーイング、マイクロソフト、アマゾン、コストコなどの発祥の地で、現在ホスピタリティ関連と商用不動産ブローカーのダブルビジネスをしている。

今では、アメリカ生活の方が断然長くなってしまい、日本帰国の際はまるで観光客!桜、富士山、日本酒、そば、温泉、神社仏閣は帰国のお楽しみ。

コロナ禍で帰国ができない日が続いているが、ネットワークのお陰で日本との連絡は瞬時!「早く安全に行き来ができますように!」



**伊石 珠里**  
(40 回生)  
アメリカシアトル在住



**鈴木 美羽**  
(70 回生)  
千葉市在住

## 将来は小学校の先生に

千葉大学教育学部教員養成課程小学校コース教育学専修に在籍。目まぐるしく変わる教育に携わってみたい。その中でも特に、色々なものを吸収し記憶に残りやすい小学生の時期に寄り添える先生になりたいとの思いからこの学科を選んだ。教育のあり方、その指導法等これからの教育がどうあるべきかを学んでいる。

昨年は、コロナ禍ということで10月まで対面授業が一切無く、レポートの書き方も分からない中で単位が取れるのか、ものすごく不安だった。友達もなかなかできず、とても寂しい思いもした。大学生という実感が全くなかった。

現在は、本が好きなので、書店でアルバイトをしている。また、寂しく思う時は、家族や友達に電話をしたり、それなりに充実した日々を送っている。



話題を呼んだ「砂浜図書館」



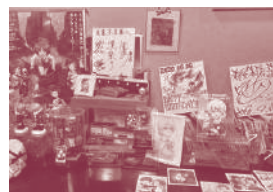
スカイランタンやキャンドルナイトも講評でした

前代表の教えであった「人に必要とされる人間であれ!」の言葉に後押しされ、周囲の勧めもあって、3年前大洗観光協会会長を引き受けた。

代替わり世代を中心に勉強会を重ね、観光ビジョンを検討。昨夏には、「コロナ禍で開催中止を余儀なくされた海水浴場」大洗サンビーチで、「新しいビーチの利用法を掲げて「砂浜図書館」を企画した。多くの人が訪れ、タープやパラソルの下、椅子やテーブルの置かれたおしゃれなエリアで好みの本を手に潮風を感じながら読書を楽しんだ。



ハンドベル部では唯一の男子部員だった



ロビーに設けられたガルパンコーナー

THANKS



## 会員の皆様へ 「会員名簿」発行のご案内

茨城キリスト教学園高等学校同窓会会長  
鈴木誉志男 (10 回卒)

会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は本会への活動にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さてこの度、同窓会幹事会で検討し、同窓会の更なる充実を目指して『会員名簿』を発行する運びとなりました。昨今は新型コロナウイルス感染拡大など予想さえしていなかった厳しい時を迎えておりますが、「大切なもの」を見直す機会を与えられたという見方もあるのでは、と考えます。家族、仕事、生き方・・・大切なものは皆様お持ちだと存じますが、母校・同窓会組織も自身の歴史として大切なものの一つではないでしょうか。『会員名簿』のデータを基に、親睦を深めることや情報交換をする場、として各地で開催されている同期の会合やクラス会、地域職域の交流会などは、同窓生ならではの利点を享受できるどころです。またデータの実利面だけではなく、折に触れて母校や恩師、同窓生を懐かしみ、その無病息災、幸い、発展を念じる心の拠り所となるものではないでしょうか。

『会員名簿』の存在意義が問われる近年、「何のために、誰のために必要なのか」と疑問に感じられる方

もられることと存じますが、同窓会存続の為に定期的な会員名簿作成事業が必要不可欠である旨、今一度ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

今回の『会員名簿』は本同窓会のデータベースを基に(株)サラトに正式に委託し、調査・編集作業を行います。同社は、『会員名簿』の作成において約40年の実績があり、一般財団法人日本情報経済社会推進協会から「プライバシーマーク」の認定を受けております。本同窓会と同社は常に相互の情報交換を行い作業に取り組んでおりますので、どうぞご安心ください。

『会員名簿』の予約購入・お寄せいただく賛助金は名簿作成経費に充当させていただきます。『会員名簿』の発行は皆様のご協力に支えられておりますので、ぜひお力添えくださいますようお願い申し上げます。

● ● ●

なお、同窓会名簿発行、ご予約、その他質問等は下記(株)サラトにお願い申し上げます。

この会員名簿は、同窓会の正式事業として発行します

### ● 令和3年12月下旬発行

《名簿の内容》

- ・ A4判 (約370頁)
- ・ 収録者 恩師を含め、創立から現在までの同窓生約22,000名
- ・ 掲載項目 氏名(旧姓)・〒現住所・☎勤務先☎

### ● 会員名簿は同窓生のための完全予約限定出版です

24時間  
受付

スマホで訂正  
クレジットカードで決済  
しませんか

新同窓会 で検索  
<https://www.dousoukai.ne.jp/>

「ログインする」を選んで  
はがき裏面の「仮ID」を入力  
\*クレジットカード決済は、VISA・Master・Dinersが利用可能です



お問合せ電話

(株) サラト **0120-958-017** 受付No.(211204)

\*お問合せの際は、宛名下の受付Noと整理番号をお知らせください。

受付時間：9時30分～16時(土曜・日曜・祝日を除く)



● 令和2年度同窓会への寄付者一覧 (73件)  
(合計金額 385,000円) goodnessありがとうございます。

5 斎藤瑞子	18 郡司任孝	33 川上光彦
5 高野倉子	18 小林友子	34 今本祐子
5 大山 寿	18 富田ひろ子	34 山崎貴人
5 瀬木 昇	19 西連寺節子	34 石井由香
8 加藤志津江	19 礪崎幸子	35 野寺聡子
8 高村トミ子	19 大月寛子	35 関博康
9 中林由紀子	20 沼田敏江	38 村山めぐみ
9 池田紀美子	20 藤原智子	39 中村美織
10 佐藤ヒサ子	20 松田玲子	41 田原美根子
11 戸張紀子	21 菊池克昭	41 織田将裕
11 竹内広子	21 南田文子	44 まさやん
11 大谷俊恵	21 鈴木和子	45 西村真樹
12 伊藤佳子	22 打越紀子	51 櫛田淳一郎
12 若松房枝	23 佐藤芳子	51 鈴木仁美
12 釜井孝	23 弓野孝子	59 大森真理子
13 湯橋昭子	23 武士一枝	60 小橋稔彦
13 神野重彦	25 石田進一郎	62 大森翔一郎
13 石川育子	25 後藤謙一	64 川端春希
13 近沢博子	26 永橋直子	70 丹息吹
14 丹羽智恵	26 遠山景子	旧職員 菅原信子
15 赤井美智子	26 依田朋子	旧職員 武田裕子
15 出口紀子	27 大森明美	旧職員 原田きよ
17 植木正俊	29 岡田浩子	匿名1名
17 若松守正	29 永山卓弥	
18 野手ユリ子	30 金澤邦博	

全国高校駅伝競技大会に出場

■ 陸上競技部 (女子)

令和2年11月3日、ひたちなか市総合運動公園周辺周回コースで行われた県大会で、女子駅伝部は2年ぶり22度目の優勝を飾った。

さらに同年12月20日、京都市・たけびしスタジアム京都で行われた全国大会に出場し、31位の結果をおさめた。関山友子監督は、「満足のいく結果ではないが、コロナ禍の中で各自よく頑張った」「来年は、3年生を中心に全国出場を目指したい」と、抱負を熱く語った。



関東選抜テニス大会

■ 女子テニス部

県大会を上位で突破し、関東選抜大会で団体13位という結果を残した。中岫隆幸監督は、「全国でも屈指の関東で、全国選抜出場枠10位以内を目指している。5度目の挑戦だったが、今回も達成できなかった。生徒は精一杯頑張ってくれた。栃木1位の作新学院に勝てたことは今後の自信に繋がると思う」と、来年度に向けて新たなスタートを切った。

● ありがとうございます!

Weatherford, Larry W 先生が勇退されました。

取り壊される前の4号館  
現在は更地で、ここに「新校舎」  
が建てられる。



「ZION」発行への寄付のお願い

約2万人の卒業生への「ZION」発行と送料で200万円以上が必要です。毎年資金が不足しております。ご協力をお願い致します。  
(「ZION」に同封の振込用紙をご使用下さい)

TOPICS

「高校新校舎」が、来年3月竣工を目指し起工されました!



● 学園記念館前の4号館跡地に、なだらかな起伏を生かして建設される4階建ての新校舎

新しい「学びと集い」をテーマに、多目的ラウンジ「ステップス」と外部のピロティ空間「パティオ」が出現します。みんなが「出会い、集まり、語らい、遊び、活動する」高校生の多様なシーンの舞台となるでしょう。 (資料提供: 竹中工務店)

編・集・雑・感

まだ、世界中で厄介なウィルスとのつばぜり合いが続けられている。そして、私たちはそれぞれの人生を細心の気遣いを持って生きなければならない。我らが「ZION」もしかし。どうか発行にこぎ着けたことに編集部がちよっと誇らしく思うことをお許し願いたい。

今回、理事長にインタビュー出来たことの収穫は大きかった。コロナ禍に立ち向かい子どもたちを守る姿勢に学園の根性と真価が見える。同窓会は昔ばなしを懐かしむだけでなく、学園の未来をサポートしていきたいと思う。(A)

●編集スタッフ

ブキャナン理枝子・佐藤寿子・岡田貴子  
手塚正子・荒川真理子・原田順子・松田玲子  
川崎美香子・高野雅之・池ノ辺浩・芳賀友博

●デザイン：M-at

編集委員のメンバー高齢化に伴い、やる気ある若手(自称OK)編集者を求む!

お待たせしました!

2021年度  
**ホームカミング・デイ**  
を開催します!

ゲスト  
演奏

●日時 = 2021年7月3日(土) 13:30 ~

●場所 = 小礼拝堂

《・会食やくじ引きはありません。》  
《・マスクの着用ヨロシクネ!》



**小林日和** (67回生)  
バイオリンの調べ ●ピアノ: 大越菜奈

★「総会」の後、小林日和さん(67回生/昭和音大大学院在学中)の「バイオリン演奏」をお楽しみ下さい。



**富士企業(株)**

310-0913 水戸市見川町2410  
TEL 029-243-1777 FAX 029-243-1793



焼肉レストラン

大小御宴会歓迎・送迎バス完備  
青柳店 ☎(227) 7606 (青柳公設市場通り)



●人材派遣業務 ●プロモーション業務  
**株式会社アンカースタッフ**

取締役 黒木 亜希子 (旧姓・大内/37回生)  
[本社] 〒310-0055 水戸市袴塚3丁目3-52 アンカースタッフビル  
Tel.029-350-1551 Fax.029-350-1552  
[HP] <http://anchor-staff.jp>



Garden  
&  
Exterior

**ジャルダンショールーム**

水戸市泉町1-6-1 京成百貨店/バサージュ内  
Tel 029-302-5133



Think difficult?  
**株式会社 中村オフィス**

代表取締役 中村 潤治  
水戸市西原1-1-15 ロイヤルマンション102  
Tel・Fax 029-226-1140 携帯 090-3147-6700  
[nakamuraoffice@yahoo.co.jp](mailto:nakamuraoffice@yahoo.co.jp)

建築設計・監理・既存建物調査

**磯山設計事務所**

一級建築士 磯山 治 (18回卒)

〒309-1736 笠間市八雲1丁目5-16  
TEL0296-77-0476 FAX0296-78-2365

Hitachi Equipment Design & Construction  
**株式会社常陸設備設計**

経済産業省 承認 電気保安法人

勝田事務所 〒312-0034 ひたちなか市堀口832-2  
(株)日立パワーソリューションズ勝田事業所内  
TEL 029-276-5780 FAX 029-247-8924  
E-mail: [jiyosetu-hoan@vesta.ocn.ne.jp](mailto:jiyosetu-hoan@vesta.ocn.ne.jp)  
水戸事務所 〒310-0844 水戸市住吉町192-35



住まいのコンビニ

らぼくらぼ  
<http://puron.co.jp>

本社茨城県ひたちなか市津田2941 TEL:029-273-8751  
日立/日立市川尻町5丁目4-15 TEL:0294-42-7111

建築・土木・住宅・リフォーム



**株式会社 井上工務店**

茨城県ひたちなか市和田町1-10-13  
Tel: 029-263-0211 Fax: 263-0215  
<http://www.inoue-koumuten.jp>

いいものを創りたい。

☑ ㈱ 笠間印刷所  
水戸市本町2-1-26  
TEL 029-221-3048  
E-mail: [kasama@proof.ocn.ne.jp](mailto:kasama@proof.ocn.ne.jp)

茨城キリスト教学園  
**生活協同組合**

これからも学園のみなさんの  
よりよい生活のために努力し  
ていきます。

ONE FOR ALL  
ALL FOR ONE



鈴木誉志男(10回卒)・鈴木太郎(40回卒)

本社:ひたちなか市共栄町8-18  
TEL 029-274-1151  
[www.saza.co.jp](http://www.saza.co.jp)

★広告掲載(有料)希望される方ご一報ください

茨城キリスト教学園高等学校同窓会報

**ZION** No. 41

●発行日=2021年6月1日

●発行人=鈴木誉志男

●発行所=茨城キリスト教学園高等学校同窓会

〒319-1295 茨城県日立市大みか町6-11-1 TEL.0294-52-3215(代) FAX.0294-53-9271

<http://www.icc.ac.jp/zion/> E-mail: [ih-dousou@icc.ac.jp](mailto:ih-dousou@icc.ac.jp)